

岩木山百沢スキー場の安全を祈願して

彩り豊かな紅葉の季節が終わり、岩木山の山頂付近が白く覆われた 11月 20 日、岩木山神社「拝殿」で執り行われた、岩木山百沢スキー場の安全祈願祭に出席しました。

安全祈願祭の 2 日ほど前には、弘前市内にも 10cm を超える積雪がありましたが、この日は、神殿へ通ずる参道脇に雪が残る程度となっておりました。

岩木山百沢スキー場は、岩木山野外スポーツ地域として設定された国有林の一部を弘前市が借り受けて運営しているスキー場です。野外スポーツ地域は自然環境を保全しつつ安全・快適なレクリエーション利用を目標としている国有林です。

日本百名山の一つである岩木山の南側斜面にある本地域は、スキーのほか四季を通じて登山、ハイキング、温泉、自然観察が可能となっており、弘前市中心部から車で 30 分ほどとアクセスの良いロケーションとなっています。

【提供：弘前市役所】



岩木山百沢スキー場によると、今年のオープンは 12 月 20 日ころを予定しており、年間 4 万～5 万人の家族連れを含むスキー客等の迎え入れを見込んでいるようです。執り行われた安全祈願祭は、神職の祝詞の後、岩木山百沢スキー場等の関係者が、厳粛な雰囲気の中での玉串奉奠へと続きました。当署から出席した 3 名も例に倣い、レクリエーションの森での活動の安全と多くの来訪者の無事を祈願しました。

昨年の冬は、大雪が降り客足が鈍ったようですが、今年の冬は平年並みの降雪が予想され、岩木山百沢スキー場へ多くの方が訪れる 것을期待しております。

津軽森林管理署 次長